



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2780地区

## 寒川ロータリークラブ



事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男

### 第2208回例会 2022年5月9日(月) 曇り時々雨

司会 小澤副幹事

メイクアップ【本日分】島村会員(地区研修協議会)

【3週間前までの例会分】中野会員、井上稔会員(地区研修協議会)

【4週間前の例会分】島村会員(地区職業奉仕委員会)

#### 会長の時間

皆様こんばんは。先週5月2日は八十八夜でした。暦の上ではこの日から夏になり、農作業を始める目安として末広りの八が重なることで縁起のいい日「農の吉日」ともされるそうです。また新茶の始まりでもあります。お茶の産地で有名なのは静岡県ですが、最近は鹿児島県と生産量が拮抗しているそうです。ちなみにその後は三重県、宮崎県、京都府と続きます。さて、今年のゴールデンウィークは3年ぶりに行動制限なしだったので、各地の観光地も凄い人出で活気が戻ってきたようです。皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。皆さんへのご報告として、地区会員増強委員会より、新会員のスポンサー 3名の方に「Do More Grow More」缶バッジが届いております。もう一つ。お手元に第4グループロータリー奉仕デーのチラシをお配りしました。当初2月に実施を予定しておりましたがコロナの感染状況から5月29日(日)に変更となったものです。第1部は8時半集合で相模川河川敷から寒川神社参道までのクリーンアップ清掃活動、第2部は11時から13時までの合同例会、基調講演、懇親会となっています。皆様のご出席をよろしくお願いいたします。最後にロータリーの友誌5月号39ページから寒河江RC鈴木一作PGの記事を一部抜粋してご紹介します。「例会は親睦を育む場、学びを深める場であり、それらが一体で充実していればこそ栄養に満ちた土壌となり、ロータリーという苗木が立派に成長していく」というガイ・ガンディカー(1923-24年度RI会長。関東大震災被災地に支援)の考え方について述べられています。私自身もこの考え方に共感を覚えました。今後もこう言った気持ちでロータリー

活動に取り組んでいきたいと思いました。皆さんもぜひご一読ください。今日の例会は4月29日(金・祝)、相模原市民会館において開催された地区研修・協議会の報告です。出席された皆さん、よろしくお願いたします。

#### 理事会報告

##### 審議事項

- 1) ロータリーの泉清掃前回決算書並びに今回予算書の件 {6/10(金)13:30 ~} ...承認
- 2) 4/4花見移動例会・新会員歓迎会決算書の件...承認
- 3) 4/29地区研修・協議会決算書の件...承認
- 4) 5/22創立家族移動例会Benさん会費取り扱いの件... 今回のBenさん出席はクラブの招待ではなくビジターとして出席されるものであり、今後も引き続き当クラブの親睦例会に出席していただくことを考慮し、実費25,500円を会費として集金する、承認。

#### 誕生祝

秋本会員、石塚会員、下里会員



#### 出席報告

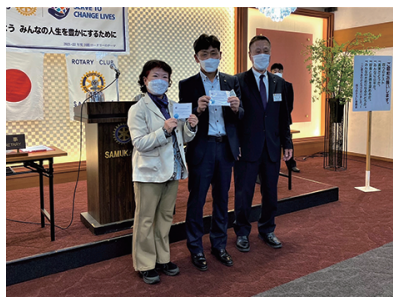
会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
31名	30名	27名	93.33%	第2204回 96.67%
本日欠席者	清水会員、椎野会員		第2206回 93.33%	第2205回 93.33%

## 二見会員ご息女ご結婚祝い



## 新会員のスポンサーに「Do More Grow More」缶バッジ贈呈

三澤会員、中野会員



## 幹事報告

### 例会変更

茅ヶ崎、茅ヶ崎湘南、茅ヶ崎中央、各RC

### 週報受理

寒河江RC

### その他受理

#### ●ガバナー事務所

～2022 年度地区研修・協議会「青少年奉仕 (RYLA) 部門」資料 {RYLA (ライラ) ハンドブック}

～5/26 (木)「2022 年規定審議会説明会」資料 {議事抄録ならびに制定案一覧表、公式結果}

～「Do More Grow More」缶バッジ贈呈の件 {新会員二見会員・茂内会員スポンサー 3 名あて: 三澤会員、島村会員、中野会員}

#### ●ロータリーの友事務所

～時差出勤と在宅勤務延長のお知らせ

～2022 年 7 月号より『電子版友誌』購読申込について (本日回覧)

#### ●寒川神社

～令和 4 年浜降祭中止のお知らせ

#### ●ボーイスカウト寒川第 2 団

～ボーイスカウトまつり開催延期のお知らせ

### 回覧

○台北士林RC創立46周年記念誌

○財団室NEWS 2022年5月号

## 委員会報告・地区および地域出向者報告

なし

## 2208 回スマイルボックス

合計41,000円

### ◎井上稔会長

1) 復帰しました!いろいろとありがとうございました。4月第2・第3例会をお休みの分とウクライナ難民支援義援金分と合わせて本日のスマイルをさせていただきます。

2) 地区研修・協議会報告よろしくお願いします。

### ◎高波会員

お陰様で5月11日で結婚満25年を迎えます。これからも先輩方を見習って頑張ります。

### ◎秋本会員

誕生祝ありがとうございます。5月25日で74才になります。ゴルフにソフトボールともう少し楽しみたいと思います。

### ◎石塚会員

5月3日で後期高齢者(75才)になりました。これからもよろしく願いいたします。

### ◎下里会員

お誕生日祝ありがとうございます。24日で62才になります。ますます頑張りま〜す!!

◎青木、石腰、磯川、井上(晋)、内野、大澤、小澤、金子、菊地、茂内、鈴木(郁)、鈴木(正)、中野、中村、二見、三澤、三留、村松幹事、山本(和)、山本(哲)、若菜、各会員

## クラブ協議会「2022年地区研修・協議会報告」

### 会長部門:石腰会長エレクト

4月29日(金・祝)正午より、相模原市民会館とその周辺会議室において2022年地区研修・協議会が開催されました。出席者は13名。主に次年度の各委員会担当の皆さまです。相模原市民会館に約750名の皆さんが集まり、3年ぶりの対面開催となりました。先ず全体会では、佐藤ガバナーエレクトからジェニファー・ジョーンズ次年度RI会長テーマの「Imagine Rotary」の趣旨説明と次年度の地区方針が述べられました。私は2度目の拝聴でしたが、話されたRI会長の考えや目的、地区方針はこれからも機会ある毎に繰り返し伝えられることと思います。主な内容は3月28日例会の「PETS報告」で皆様にお配りした資料の通りですので、詳しくは資料をご覧ください。次の部門別研修では私は会長部門研修に参加しました。研修リーダーは田島ガバナーと佐藤ガバナーエレクトが務められました。各リーダーはロータリーの理念の継承・具現化について「会員増強が一番」「自分のクラブが一番」「人が一番」等の言葉を使いながら印象深く話をされました。私の一番印象に残った言葉は、会長の任期が1年であるということでした。任期1年はロータリー集団の維持・継続・発展にとって大変重要な意味がある事と話されました。個人的にも任期が1年で良かったです。最後に、次年度会長を務める私としては、任期の1年間、今の現実に向き合いながら、皆が笑顔になれる有意義な活動が叶い、次の年度に無事に引継ぎ出来る事を願っています。ありがとうございました。

## 幹事部門：小澤次年度幹事

1. 幹事とは(ふじさわ湘南RC木村リーダー)：何しろ幹事はクラブの要なのだから、そのことをしっかりと肝に銘じて行動してください！ 2. クラブ幹事の役割と責務について(津久井中央RC森田リーダー)：会長幹事会等で得た情報はしっかりと会員の皆さんに発信していくことが大事 3. 幹事の18か月(相模原南RC栗林サブリーダー)：幹事の任期は12か月ではなく18か月。もうとっくに始まっていると思ってください！ 幹事は前段の6か月を無駄にせずしっかりと会長エレクトと討論してクラブの方針を決めていくことが大切。あと2か月ありますのでしっかりと話し合いをしたいと思います。 4. 定款細則について(茅ヶ崎湘南RC脇サブリーダー)：MY Rotaryからクラブ活動に役立つニュースレターに目を通し、定款細則はしっかり読み込む。会員の皆さまから頼られる幹事になるかどうかはわかりませんが、石腰会長エレクトをサポートして何とか50周年に向け頑張っていきたいと思いますので、皆様のご指導・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 公共イメージ部門：山本和好次年度クラブ管理運営委員会副委員長

主に公共イメージの認知度と向上についての話でした。ロータリーが取り組むポリオ根絶活動の今までの歴史と経過の説明があり、例えばそれを公共イメージの向上に使うのも良いのではないかといった意見がありました。その広報活動もSNSを利用するのが若い人たちには効果があるとのこと。地区としてもSNSを使った広報活動には力を入れているので、何かあったら協力してくれるそうです。最後に「ロータリーのビジュアルアイデンティティ」と題したお話がありました。これはブランドイメージを理解浸透させるという意味で、ロータリーのロゴマークの変遷やロータリーの存在価値の可視化についての話でした。

## 会員増強部門：井上晋一次年度会員増強委員会委員

3部構成で、第1部は2011-2012年度ガバナーの森 洋さん(横須賀RC)による基調講演で、ロータリーの友4月号のP14～P19に掲載されたアンケート「女性会員に聞きました」を元に講演されました。女性会員は全世界では約23%を超えていますが、日本ではまだ7%。女性ロータリアンから見たロータリーは、どのように映っているのでしょうか？という内容で、入会前と後でのイメージ、入会のきっかけ、クラブの満足度等色々とアンケートされています。これを女性会員に限らず、今後の会員増強のきっかけとして活用して下さい、というお話でした。皆さんも是非読んでください。第2部は「データから見る地区内各クラブの現状」と「今年度の地区会員増強維持拡大委員会の取り組みとご報告」言う内容でした。まず「データから見る地区内各クラブの現状」では、地区方針4つの柱：優先項目1「地域社会の変化とニーズを捉える変化に対応できる組織への対応」 優先項目2「地域にインパクトを与える」 優先項目3「様々な人々との出会いと繋がり」 優先項目4「行動します」のそれぞれについて詳しい説明がされました。「今年度の地区会員増強維持拡大委員会の取り組みとご報告」では、卓話＝各クラブの実情に合わせた内容で実施。新会員の集い＝新会員間の親睦交流によ

る交友関係の構築を目的に実施。新会員のVOICEをYouTubeにアップ。コロナ禍でのクラブ活動がままならず同じグループ内で自クラブ以外の方達との出会いの機会が減少する中、新会員の方の生の声を地区の皆様にお届けして自クラブの増員プランの一助になる様な試み、同様に、オンラインで新会員親睦会も開催、との報告がありました。第3部はまず「クラブ増強委員長の役割～もうコロナを言い訳にはしたくない！これからの会員増強・会員維持の秘訣～」では1.新型コロナウィルスの蔓延で各クラブに何が起きたか 2.クラブ毎に抱えた課題のために何をするか 3.クラブ増強委員長の役割 4.会員増強はなぜ大切か？ 5.DEIについて と言う内容でした。最後の「次年度の地区会員増強維持拡大委員会の活動計画とご協力のお願ひ」では、1.卓話の実施 2.増強セミナー開催 3.新会員インタビュー 4.新会員親睦 5.オープン例会の推進、と言う内容でした。全ての詳しい内容はYouTubeにアップされております。是非ご覧ください。

## 職業奉仕部門：金子次年度副会長

ロータリーの核心と言われる職業奉仕について研修を受けてまいりましたが、これを語ったらこの時間内では何もお伝え出来ないような内容です。当日基調スピーチをいただいた脇洋一郎PGの「初期ロータリーと職業奉仕について」を皆さんにお配りしましたので、後程ご一読ください。中身を少しご紹介しますと、ロータリークラブは1905年シカゴでポール・ハリスと3人の仲間により創立されました。このころのロータリーの大切なことは会員相互の利益を増すことと親睦の2つでした。以来110年余り経ってロータリーは「超我の奉仕」と「もっともよく奉仕する者、もっとも多く報いられる」をモットー(標語)としています。脇PGの基調スピーチに続き活動事実践例発表として2つのクラブの紹介がありました。二宮RCでは「寺子屋・プログラミング教室」全10回：レゴブロックを使い小学1～3年生の児童とその保護者と一緒にプログラミングを学ぶもので、次世代の子どもたちに目を向け、ロータリー主催事業にふれてもらうことを目的とした事業です。2つ目は相模原中RCで「経営者交流会」現在も継続中：地域の若手経営者を集め講習会や懇親会を開催しているそうです。事前アンケートでも「よく理解している」人は15%、残りの85%の人は「理解できているがうまく説明できない」とか「難しく理解できていない」と回答しています。いかに職業奉仕が難しいかを表していますが、地区HPで地区職業奉仕委員会の取り組みを閲覧できますので、ロータリーの根幹である職業奉仕の理解に役立てて下さいとのことでした。

## 社会・国際部門：井上稔次年度奉仕プロジェクト委員会委員長

全体会議のあと、部門別協議会で社会・国際奉仕部門に出席してまいりました。佐野英之PG(秦野RC)の基調講演でジェニファー・ジョーンズ次年度RI会長のRI戦略計画や奉仕活動の戦略的思考のお話しをお聞きました。また、社会奉仕については鎌倉中央RCの事例が紹介されました。障害者と児童ホームの子供たちを集めて農作業(芋ほりなど)に触れ合う事業をされているそうです。たま

たま隣り合わせた三浦RCの鈴木さんのお話で、やはり三浦RCでも子どもたち約300人を集めて同じような事業を30年近く継続されているとのことでした。これらの事業は青少年奉仕にも通ずるものであり、職業奉仕も社会奉仕も国際奉仕も青少年奉仕も広い意味で考えれば共通する奉仕活動であると思います。国際奉仕については、ウクライナ難民支援義援金の話もありましたが、質疑応答の中で「SDGsにもあるように世界には安全な水を飲めない人たちがたくさんいるので、もっともっと広い国際奉仕も必要ではないか」といった意見も出ていました。ロータリーの7つの重点分野の1つ環境保全・保護問題に注目する事も大事であることや、規模や人数ではなく小さい規模・少ない人数であっても地域で本当に必要とされている奉仕事業を行うことの大切さについてもお話がありました。最後に私感ではありますが、前段のセレモニーは長すぎると感じました。PGや地区の委員長の紹介に費やす時間を研修に回すようやり方を見直す時期なのではないでしょうか。

### **石腰会長エレクト**

まだ報告をされていない方々には来週の例会にて引き続き報告をお願いいたします。ありがとうございました。